マイボトルで地球を救え！

マイカップ・マイボトルde 旅グルメ　国内旅行

マイボトル・マイカップを持って旅先で提示すると、様々な試食や試飲が楽しめます。

マイボトルを持っていくと…

名産品が貰えた!!

いつも使ってるマイボトルを持っていくだけで、美味しいものが貰えて、環境にもやさしくできちゃうって、なんかラッキー！

未来につなげる旅がある！

つながり旅　海外旅行

これからの未来のために、自然環境や文化・伝統の多様性に敬意を払い、"旅を通じてできること"を取り込んだツアーです。

カナダの「TSUNAGARI旅」
ツアーグランプリ2023
国土交通大臣賞受賞！
一般社団法人 日本旅行業協会(JATA)主催

旅先での共感が、サステナブルに繋がるんだね！

地元の食材を使うと、輸送しないからCO2削減につながるね！

その土地の文化を知ることが その土地を守ることにつながるのね！

［環境問題に取り組むホテルに泊まる］

［地元の食材や食文化にこだわる］

［受け継がれてきた文化・伝統を楽しむ］

若者たちよ、大志を抱いて未来を救え！

Global Link®（グローバル・リンク）

将来世代に向けた課題研究の世界大会を企画運営し、中高生たちの持続可能な未来に向けた発見や気づきの場を提供します。

発表は3つの分野！

Social Science（社会科学）

Basic Science（基礎科学）

Applied Science（応用科学）

イベントや会議もサステナブルに！

CO_2ゼロMICE®

MICEを実施する際に、その会場で使用される電気を再生可能エネルギーに置き換えることができるサービスです。

排出されるCO_2

置き換える

企業の環境対策やSDGsの取り組みを支援します

第1回 JATA SDGsアワード 経済・産業部門 優秀賞

第7回 ジャパン・ツーリズム・アワード 入賞

イベント主催者のメリット

1. サステナブルなイベントの実施
2. グリーン電力証書
3. 事後検証が簡単に！

他にもあります！「CO_2ゼロシリーズ」

CO_2ゼロ旅行®
旅行中に排出するCO2排出相当量をカーボンオフセット！

CO_2ゼロSTAY®
宿泊することで生じるCO2排出相当量をカーボンオフセット！

富士山観光客周遊作戦！

カイフジヤマロード構想

富士北麓地域に集中している観光客に山梨県内の他の地域へも訪れてもらいます。

1. 魅力ある観光素材を作る
2. バラバラにある観光地をつなぐ
3. ツアーの拠点を作って、そこを山梨県の動脈にする

WELCOME

ゴールデンにレインボーで最強！

レインボールート®

定番のゴールデンルートに加えて分散型ルートを新たに開発。

ツアーグランプリ 2024 訪日旅行部門 観光庁長官賞受賞！
一般社団法人 日本旅行業協会(JATA)主催

Hokkaido AdveNature Route

Northern Japan Discovery Route

Setouchi Scenic View Route
京都もしくは大阪を発着地とした広島、宮島、松山、しまなみ海道、高松、直島を巡るルート

Rainbow Route
2023年度末の北陸新幹線の延伸に先駆け企画した東京・金沢・京都を巡るルート

Kyushu Authentic Route
福岡市、熊本市、鹿児島市での「文化体験」「食体験」「アクティビティ」を取り込んだルート

Golden Route

［ルート開発エリアの地図］

知床半島 / 小樽 / 釧路 / 青森 / 盛岡 / 仙台 / 東京 / 成田空港 / 羽田空港 / 京都 / 大阪 / 名古屋 / 中部セントレア空港 / 関西空港 / 福岡空港 / 福岡 / 熊本 / 鹿児島

「まだ知られていない隠れた地域の魅力」を世界へ。

日本各地へ　地域への新たな訪日観光人流を創出

旅はサステナブルに！が世界基準。

「GSTC®」ツアーオペレーター認証（国内ツアー）を取得

この認証きっかけに、サステナブルツーリズムの普及・拡大に向けた取り組みを、さらに強化していきます。

GSTCとは… 持続可能な旅行と観光のための国際スタンダードを策定・管理するグローバル・サステナブル・ツーリズム協議会

客観的に評価する国際的な物差しが重要です

（株）JTBだけでなく、グループ会社も認証取得に向けてがんばってるんだって！

一歩先行くシンガポール

Mandai Wildlife GroupとJTBが協力覚書（MOU）締結　シンガポール

シンガポールの Mandai Wildlife GroupとMOUを締結し、動物保護への気づきを得られる体験プログラムを共同開発。

里親プログラムに参加

ナイトサファリにいるゾウのネーハちゃん、シンガポール動物園にいるオランウータンのスリアくんの里親プログラムに参加。マンダイ・ワイルドライフ・リザーブと一緒に野生動物の保護に取り組んでいます。

ネーハちゃんとスリアくんに会いに行こう！

ネーハちゃん　スリアくん

チケット業務の新時代！

チケット流通プラットフォーム「チケットHUB®」

入場券などのチケットの情報を一元化して業務効率とコスト削減を実現します。さらに、販売状況がリアルタイムで確認できるので、オーバーツーリズムの回避も可能に！

売上や実績管理も簡単だね！

日時指定ができたから、混雑を避けて観光できた！

観光客：よく使うオンラインで購入可能に！

販売事業者 → データ共有：データ連携も簡単に！一括精算も可能

観光事業者：情報を一元化し業務効率化に！

ヨーロッパはバス移動が正解！

ランドクルーズ　ヨーロッパ

出発日や旅行日数などが「選べる自由」と、日本語現地添乗係員や空港送迎などが「付いてる満足」。個人旅行でも団体旅行でもない、新しいヨーロッパの旅のかたちです。

選べる自由

フリータイムが多い

自分に合った日程で、好きなところに行けそうだね！

最短1日から参加OK

幅広いルートから自由に選べる

現地発着のバスルート

日本 → 往復の飛行機（お客様ご自身で購入）→ 現地着 → 販売商品（ヨーロッパ周遊バスの旅）→ 現地発

新しい旅のかたちランドクルーズ

付いてる満足

日本語現地添乗係員がバスに同乗

24時間日本語緊急電話対応

コースによっては空港送迎もついてる

規格外野菜、上等！

ロス旅缶

JTBが規格外野菜を提携農家から買い取り、シェフによるレシピで美味しく加工された缶詰に。

農家様もHAPPY!

いつも捨ててた規格外野菜も捨てずに販売できて良かった～

規格外品を農家様より買い取り

廃棄物の焼却削減により環境保全にも貢献

ロス旅缶で解決の一歩へ!!

アウトドア食　災害用備蓄　贈り物

農家様の野菜 × シェフのレシピで缶詰制作

ロス旅缶ジャーニー

こどもと一緒にSDGs！いいね、いいねー

るるぶ SDGs

「るるぶ」の編集ノウハウを生かし、子供向けのわかりやすい紙面でSDGsを学んでもらいます。

「るるぶ Kids」もSDGsがわかりやすく学べるね！

回って回って It's NEW!

「マテリアルリサイクルスキーム」構築

使用済みのアメニティグッズが原料となり、それをリサイクルして、新たなものとして製品化する仕組み。

マテリアルリサイクルスキーム

宿泊施設へ配送 → 分別回収 → 異物除去・洗浄・粉砕・原料化 → アメニティグッズ製造

使用済みの歯ブラシとヘアブラシが、新しい製品へ再生！

修学旅行でサステナビリティ？

SAF利用の修学旅行

将来を担う学生たちが自ら考えて行動に繋げる機会を提供したい！

SAFとは…持続可能な航空燃料。従来のジェット燃料比でCO_2排出量を最大80%削減可能とされる。

脱炭素を楽しく学んで考えよう！

飛行機に乗って貢献できるのっていいね

証書が貰えた！

旅マエ（特別講義）→ 旅ナカ（CO_2削減）→ 旅アト（CO_2削減に寄与したことを示す証書付与）

みんなで地球を愛しちゃえ！

JTB地球いきいきプロジェクト

1982年から続く活動。「地域を元気に、人を笑顔に。」元気な未来を創造する活動です。

ハワイで：海にとって有害な藻を除去する活動

スペインで：池の環境状態の改善

開催プログラム数	JTB 社員参加人数	のべ参加人数※
491件	8,319人	22,595人

※2012年から2024年までのべ参加人数。1982年からのべ参加人数は13万人以上。

パートナーとサスツー頑張っていきましょう！

サステナブルツーリズム・パートナーシップ協働宣言

パートナーと一緒にサステナブルツーリズムを引っ張っていきます。

JTB協定旅館ホテル連盟 × JTB

ツーリズム業界を一緒によくしていきましょう！

こんな目標で頑張ります！

健全で働きやすい職場環境の創出

地域経済への貢献

観光資源が環境に与える影響を最小限に抑える

地域の文化と習慣を守り育む

自然や環境の保護

GoME to ME and You!

Go!ME

観光に来るお客様に対し、「お金を払ってゴミを処分してもらう」という新しい価値を提供し、地域と地域社会に貢献します。

そのお金で地域貢献

お金を払ってゴミを処分

ECO PRODUCTS

笑う門にはサステナ来たり！

Smile活動

全国150以上あるJTBの組織の中に"Smile委員長"が配置され、社員が主体となってJTBグループの経営戦略であるDEIBとサステナビリティの観点を踏まえたさまざまな活動を推進しています。

DEIBとは… Diversity(多様性), Equity(公平性), Inclusion(包括性), Belonging(帰属性)

私たちSmileメンバーがエンゲージメント向上と組織力強化を目的にがんばっています！

JTB社員に聞いたサステナビリティ意識調査

2023年度 64.5% → UP! 2024年度 77.9%

JTBグループでは、サステナビリティの目標達成を目指して、実際に活動や取り組みをしている。

サステナブルな交流によって、より良い世界を子どもたちに繋いでいきます

地球を舞台に、人々の交流を創造し、平和で心豊かな社会の実現に貢献する

JTBグループの社会的責任は、「地球を舞台に人々の交流を創造し、平和で心豊かな社会の実現に貢献する」ことであり、サステナビリティそのものです。

交流には、「人を満たす・社会を発展させる・地球の豊かさを守る」の3つの価値があると考えています。

私たちは交流創造事業において、デジタル基盤の上に人の力を活かし、地域や組織の価値を共創し、人流や情報流、物流を生み出すことで、人と人、人と地域、人と組織の出会いと共感をサステナブルにつくり続けることを目指しています。

そのために「心豊かなくらし」と「人々をとりまく環境」、そしてその実現に向けた「パートナーシップ」の3つのマテリアリティに優先的に取り組みます。

具体的には、サステナビリティに関する課題認識が急速に社会に浸透してきた今、JTBの取り組みに共感頂けるパートナーの方と、環境や地域の負荷を減らすソリューションや地域と人々の相互理解の場や機会を増やし、さらにはリアルのみならずデジタルやアクセシビリティの向上により、あらゆる交流を拡大させます。
その結果、地域の魅力や価値が高まり、それが人々にさらなる感動を生み出し、そしてそのことが地域への思いやりや配慮をつくるという好循環を生み出してまいります。

これからの100年においても交流創造事業を通じて、地球上で生まれる、かけがえのない感動を未来の世代に繋いでいきます。

株式会社JTB
代表取締役 社長執行役員 山北栄二郎

What is JTB's Sustainability?

ここにも、そこにも、あっちにも！ 見渡せばいろんなところに、JTBのサステナビリティ。

〈マテリアリティって何？〉

企業にとっての「重要課題」のことで、JTBのマテリアリティは以下の3つ。
この3つの実現に向けたJTBの取り組みを私たちがご紹介します。

- 心豊かなくらし
- 人々をとりまく環境
- パートナーシップ

どんな活動があるのか、見てみよう！　紹介するよ！

JTB　感動のそばに、いつも。